

網走地本青年部ニュース

——第6号——

2015年12月11日

～発行・編集～

自治労網走地方本部青年部

北見ブロック幹事会



交流会（二次会）の様子

11/7

網走地方本部青年部 北見ブロック学習会

各単組総支部のみなさま！お疲れさまです。教宣第6号は…「北見ブロック学習会」の大特集号です！！

なんと！参加者は総勢で59人！！過去（他のブロック）を含めても、ブロック学習会史上最多の参加者が集まりました。さらに産別を超えて、北労金青年部も参戦！空前の規模で開催された北見ブロック学習会をレポートします！！

まずは、笹峯副部長（北見ブロック担当四役）から一言

まず、こんなに集まってもらえてとても嬉しかったです。

私は地本青年部副部長2年目ですが、自分の所属ブロック（斜網）以外のブロック学習会に参加したのが初めてでした。しかも、今回は北見ブロック担当4役として学習会の運営をメインでやらせてもらうこともあり、当初はとても不安でした。

ですが、北見ブロックの幹事の多大なるご協力のおかげで、フタを開けてみると60人近くの参加者で交流会も楽しんでいただけたように感じますし、私自身もとても楽しかったです。

地本青年部4役としてブロック学習会に関わるのは今回で最後になるかと思いますが、来年以降もますます盛り上がってくれることを願っています！！

参加者の皆さん、北見ブロック幹事の皆さん本当にありがとうございました！



交流会は…ボウリング&焼肉



肝心の学習会の内容、そして参加者からの感想については…裏面を見よ！！

講演を二本

講師 1: 網走地方本部青年部長 金子 祐大

まず 1 本目の講演は「国会」と「政治」について、ここ近年での国会情勢の動きは、非常に目まぐるしいものがあり、ニュース報道などで頻りに話題に上っています。…が、基本的な知識や仕組みがわかっていなければ、なかなか関心は沸かないのも事実。

ということで、講演ではこの 1 年で大きな話題となった「安保関連法案」を例として法律が成立するまでの過程を解説！全員が中学生・高校生の授業で習ったはずですが…社会人となって学ぶ機会は少ないことをスライドで解説をしてもらいました！



講師 2: 北労金労組青年部長 瀧上 優太

つづいて 2 本目の講演については、1 本目の講演とは趣向をガラリと変えて、「資産運用」についてでした。こちらも普段の生活の中では、なかなか考えるようなことではないような内容で、この超低金利時代に、お金を「貯める」だけでなく「増やす」ということについて資料をもとに解説してくれました。

リスク面の話もあり、非常にタメになるお話でした！！



「北見ブロック学習会」は、約 60 名の方々にご参加をいただくことができました。

今回は、“網走地方本部青年部 金子部長、北海道労働金庫北見支店 瀧上様”を講師に、組合員としての必要な知識から将来に向けた資産運用を深める内容となっており、経験年数の少ない組合員にもわかりやすい学習会となりました。また、学習会終了後には、ポウル北見&味覚園で交流会を実施し、同管内・ブロックで活躍する仲間と共に色々なことを語り合いました。学習会を通して、単組の活動とは違い、北見ブロックで集まることで近隣市町の取組みを知ることができ、情報交換やアドバイス等、色々なことを共有できる素晴らしい場だと改めて感じました。今後も組合活動に対して、学習・理解を深めるとともに、保障・権利を勝ち取れるよう、単組はもちろん網走地方本部青年部が団結して頑張っていければと思います。

最後になりましたが、今回学習会にご参加いただきました多くの皆様、学習会の内容・運営にご協力くださいました網走地方本部青年部四役の皆様、本当にありがとうございました。

網走地方本部青年部幹事 喜多見 健二（置戸町職）



← 司会を務めたのは網走地方本部青年部の喜多見幹事（置戸町職）



→ 北労金労組の村上氏からの労金の商品説明もありました！



まず、約 60 名を超える多数の参加があったことに驚きました。

組合活動に関心のある単組が多いと実感しました。

それに合わせて、講義内容も法律に関すること、行政職員に関すること等の基本的な内容から、近年の情勢に関係した深い内容まで、幅広い層に合った内容であったと思います。学習会・交流会も含め、近くにいる単組どうして交流できる良い機会であったと考えます。

参加が比較的簡単なブロック学習会の趣旨にあった有意義な開催であったと思います。

網走地方本部青年部幹事 嶋 雄介（訓子府町職）



来年からは置戸町職・北見市職労・訓子府町職・津別町職の 4 単組で構成される新北見ブロックがスタートします！構成単組は少なくなりますが、2016 年の北見ブロック学習会もみんなで盛り上げましょう！！